

ストップ温暖化！低炭素社会のまちあかしプランの改定 『現計画に定める推進施策の取り組み状況』

1. 現計画の地球温暖化対策推進戦略

明石市の地球温暖化対策実行計画（平成23年3月策定）では、下図のとおり、市が率先して施策を実施し、市民・事業者の自主的な取り組みを促すとともに、都市の低炭素化、3Rによる資源循環の推進を図ってまいりました。

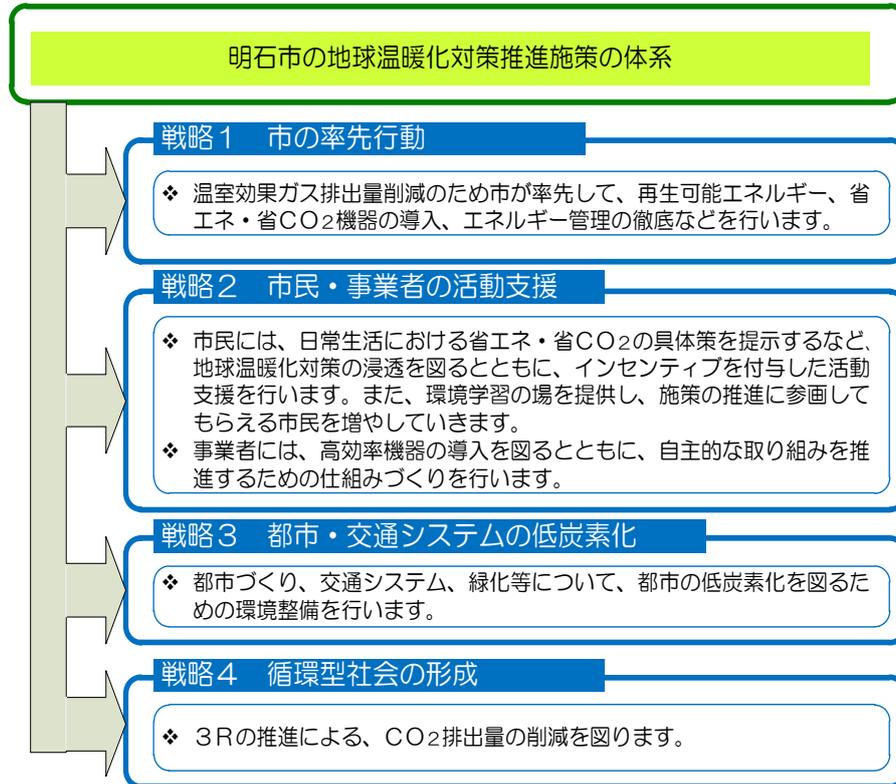


図 地球温暖化対策の推進戦略

2. 取り組み状況

(2017年6月末現在) ※詳細は別紙参照

施策名		完了	実施中	未着手・未実施		計
					短期	
戦略1	市の率先行動に関する施策	2	7			9
戦略2-1	市民の活動支援に関する施策	2	12	3	1	17
戦略2-2	事業者の活動支援に関する施策	1	5	6	5	12
戦略3	都市・交通システムに関する施策		10			10
戦略4	循環型社会の形成に関する施策		6	1	0	7
計		5 (9%)	40 (73%)	10 (18%)	6 (7%)	55 (100%)

ストップ温暖化！低炭素社会のまちあかしプランに定める推進施策の取り組み状況

資料1-3 別紙
平成29年6月末現在

※ロードマップ

短期＝短期目標年次の2012年度まで
中期＝中期目標年次の2020年度まで
長期＝長期目標年次の2050年度まで

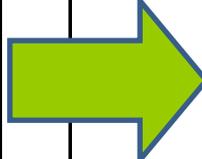
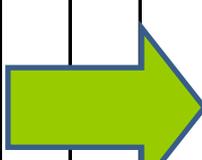
戦略1 市の率先行動に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考	
			短期	中期	長期			
1	営繕課	【公共施設への再生可能エネルギー・省エネ・省CO2設備導入促進】 公共施設へ太陽光発電を設置するとともに、新設及び改修の際は、LED照明、高効率機器を積極的に導入します。				小・中学校の校舎新築(増築)時には、LED照明に加え、ナイトパージ(夜間換気システム)や外壁断熱を取り入れ、空調効率の向上などの省エネルギー対応をしている。また、パッケージ型空調機器の新設・改修時には、グリーン購入法適合品を採用した。さらに、H26年度実施の二見中学校校舎改築工事では、太陽光発電設備を設置した。	実施中	
2	環境総務課 (旧地球環境課) 営繕課	【公共施設における省エネ法の遵守】 市有建築物について、省エネ法に規定するエネルギー消費原単位年平均1%削減を遵守するため、施設の保全・維持管理・設備更新計画などを徹底します。				営繕課において、「明石市市有建築物の中長期保全ガイドライン」を策定し、毎年、内容の更新を行っている。ガイドラインにおいて、15年間の各部位の年次改修計画を立てているが、厳しい財政状況もあり、未実施の施設が増加してきており、計画通りに進めることが困難な状況にある。	実施中	
3	道路管理課	【道路照明のLED化】 既存の道路照明を、水銀灯からLED照明へ年次的に取り替えます。また、新設する場合も、LED照明を優先的に設置します。				平成28年度は街路灯整備事業3ヶ年計画の1年目を実施し、4,240灯をLED灯に取り換えた。 備品購入費26,557,200円(別途工事請負費有)	実施中	街路灯整備事業計画 平成28年度～平成30年度
4	住宅課	【公営住宅の省エネ・省CO2化の推進】 市営住宅の建て替え時に住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく省エネルギー対策等級3の基準を満たすとともに高効率給湯器の採用による省エネ・省CO2化を検討します。				市営住宅の建て替え予定がないため、大規模修繕時の設備更新において高効率機器の採用による省エネ・省CO2化を検討している。(実施継続)	実施中	
5	環境総務課 (旧地球環境課)	【壁面緑化の推進】 市役所庁舎の壁面に植物を生長させ、つるや葉で壁面を覆う壁面緑化(グリーンカーテン)を実施することによって省エネ・省CO2化を図ります。				本庁舎をはじめ、保健センター、市民センター、下水処理場、浄水場等の施設において、大型のグリーンカーテンを設置し、市民への普及啓発に努めた。	完了	
6	下水道施設課	【下水道処理施設等の未利用エネルギーの有効利用】 下水処理場から放流される下水処理水の放流落差を利用した小水力発電設備や、下水処理水の放流水と気温の温度差を利用したヒートポンプ式熱源機など、下水処理施設の更新時に未利用エネルギーの有効利用について検討します。				平成26年度から二見浄化センターにおいて、汚泥焼却施設で発生する排熱を利用し、汚泥を乾燥させ燃焼効率を上げることで、補助燃料の使用量を削減した。 平成27年度に市内浄化センターにおいて、小水力発電設備の導入を検討したが採算性の面で導入を断念した。	完了	

ストップ温暖化！低炭素社会のまちあかしプランに定める推進施策の取り組み状況

資料1-3 別紙
平成29年6月末現在

戦略1 市の率先行動に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
7	情報管理課	【電子申請システムの運用】 市民等が自宅に居ながら申請・届出等の手続を利用できる電子申請の普及を促進します。				H18年度より兵庫県の電子申請共同運営システム(事業費1,130千円/年)を使い、インターネットを利用して市民からの申請(イベント申込み、市民アンケート、水道開栓申込みなど H28 7,000件)を受け付けている。	実施中
8	学校教育課	【勤務時間の適正化による省エネ・省CO2の推進】 教職員の超過勤務時間を適正化し省エネ・省CO2を推進するため「ノー残業デー」、「ノー会議デー」、「ノー部活デー」などを実施します。				管理職の目標管理面談の項目に「教職員の勤務時間の適正化」を入れ、取組進捗状況を把握するとともに、推進を図るよう指導している。特に、仕事の進め方の見直しや教職員の意識を改革するため、「定時退勤日」「ノー部活デー」「ノー会議デー」の100%実施に向けて取り組むとともに、業務の効率化を図るためのマニュアル「学校ルールブック」の作成に取り組んでいる。	実施中
9	環境総務課 (全庁共通)	【グリーン購入など環境物品等購入の促進】 市が率先してグリーン購入法に該当する環境物品の購入を図ります。				事務用品等の単価契約商品について、可能な限りグリーン購入法該当品を選択するなど、環境物品の使用を推進している。	実施中

戦略2-1 市民の活動支援に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
1	環境総務課 (旧地球環境課)	【太陽光発電の設置補助】 住宅用太陽光発電設備を設置する市民に対し、費用の一部を補助します。現在実施中の本補助事業を充実させ、太陽光発電設備の普及を促進します。				平成22年度から26年度までの5年間実施し、計1010件、4091.75kwの設備に対し、補助を行った。	完了
2	環境総務課 (旧地球環境課)	【照明器具のLEDへの代替補助】 家庭において、白熱電球からLED電球への代替促進を図るため、LED電球の購入費用の一部を補助します。				未着手・未実施	
3	産業政策課 (商工労政課)	【住宅リフォームに対する助成の実施】 「明石市産業活性化緊急支援事業(住宅リフォーム助成)」として市民が市内施工業者を活用して持ち家をリフォームする際に工事費用の一部を助成します。パンプソーラー、風通し構造、断熱材、ペアガラス、遮熱塗装などの導入についても、本助成制度の対象です。				住宅リフォーム実施件数(補助金総額)※ただし温暖化防止以外のリフォームを含む。平成24年度:106件(9,476千円)、平成25年度:102件(8,863千円)、平成26年度:86件(7,265千円)、平成27年度:40件(7,329千円)、平成28年度:43件(3,848千円)、平成29年度(見込):40件(4,000千円)	実施中
4	環境総務課 (旧地球環境課)	【省エネ・省CO2住宅の促進】 省エネ・省CO2住宅、ゼロエミッション住宅などの普及促進を検討します。				未着手・未実施	
5	産業政策課 (商工労政課)	【街路灯のLED化などに対する助成】 「明石市商業団体共同事業補助」として、市内商業団体が共同施設を設置する際に、補助対象経費の一部を補助します。				補助を利用して街路灯LED化を実施した商店街の件数(補助金額)。平成24年度:1件(199千円)、平成25年度:3件(1,787千円)、平成26年度:2件(741千円)、平成27年度:3件(2,163千円)、平成28年度:1件(993千円)、平成29年度(見込):1件(89千円)	実施中
6	環境総務課 (旧地球環境課)	【省エネ・省CO2家電製品の導入促進】 家電製品を買い替える際は、省エネ・省CO2型の製品に更新することを推奨します。 国のエコポイント制度等と連動して、省エネ・省CO2型家電製品の普及キャンペーンを展開します。				市ホームページやパンフレット配布による啓発活動を実施	実施中
7	環境総務課 (旧地球環境課)	【高効率機器の導入促進】 ガスエンジン給湯器、潜熱回収型給湯器、家庭用燃料電池、自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入促進を図ります。				機器メーカーから情報交換を行い、今後の導入・普及促進に向け検討中	実施中
8	環境総務課 (旧地球環境課)	【家庭でのCO2削減ガイドラインの作成】 電気・ガスによる高効率給湯器や家電製品を買い替えたり、家をリフォームする際、CO2の具体的な削減数値を示すガイドラインを作成します。				地球温暖化防止パンフレット「ぼくたちの地球を守って～地球温暖化防止のためにできること～」を作成し、環境イベント等で配布するとともに他課の実施する事業「こんにちは赤ちゃん事業(新生児家庭訪問)」で配布を行っている。年間約3,000枚配布	実施中

戦略2-1 市民の活動支援に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考																																									
			短期	中期	長期																																											
9	環境総務課 (旧地球環境課)	【家庭の省エネ・省CO2活動の推進】 「地球温暖化防止ハンドブック」などの啓発冊子や、エコウイングあかし等が取り組む環境家計簿を活用し、全国的に取り組まれている家庭でのCO2削減に向けた具体的な行動を促進します。				環境イベントや出前講座で家庭での省エネ効果について周知するとともに、パンフレットを配付し啓発活動に努めている。	実施中																																									
10	環境総務課 (旧地球環境課)	【エコドライブの推進】 自動車の燃費が向上する運転方法であるエコドライブを推進し、自動車からのCO2削減を図ります。				環境イベントにおいて、エコウイングあかしと協働によるエコドライブ啓発(ドライブシミュレータ体験)やエコドライブ講習会を実施するなど、エコドライブの普及に努めている。	実施中																																									
11	環境総務課 (旧地球環境課)	【CO2の見える化の推進】 家庭でのエネルギーコストとCO2削減の意識を向上させるため、財団法人ひょうご環境創造協会の「うちエコ診断」を活用するなど、CO2排出量の可視化を図ります。				エコウイングあかしと協働で、家庭での省エネルギー対策のひとつとして、うちエコ診断の受診を進めている。	実施中																																									
12	環境総務課 (旧地球環境課)	【再生可能エネルギーの導入】 太陽熱温水器、太陽熱利用システム、大気熱・地中熱を利用したヒートポンプなどを採用し、再生可能エネルギー機器の導入促進について検討します。				未着手・未実施																																										
13	環境総務課 (旧地球環境課)	【家庭へのグリーンカーテンの普及】 家庭の省エネ・省CO2効果を高めるため、グリーンカーテンの普及を図ります。				市施設への大型グリーンカーテン設置によりグリーンカーテンの普及について啓発するとともに、家庭でグリーンカーテンに取り組んでもらうため、計1,300名の市民にグリーンカーテンセットの配付を行った。また、効率よくグリーンカーテンを育ててもらうため、400名の市民に対し、グリーンカーテン園芸講習会を実施した。さらに、グリーンカーテンコンクールを開催し、その効果等について、広く市民へ周知を図った。	完了																																									
14	健康推進課	【食育推進事業の実施】 明石市食育基本方針に基づき、地元の食を味わう機会を提供し、地産地消の普及・啓発を図ります。				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>人数</th> <th>実施回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園でのごはん教室 体験・講話</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>22</td> <td>1,146</td> <td>30</td> <td>2,943</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>23</td> <td>993</td> <td>30</td> <td>2,868</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>24</td> <td>961</td> <td>30</td> <td>2,488</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>16</td> <td>553</td> <td>30</td> <td>2,898</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>16</td> <td>515</td> <td>30</td> <td>2,292</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="2">380千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		実施回数	人数	実施回数	人数	幼稚園でのごはん教室 体験・講話					H24	22	1,146	30	2,943	H25	23	993	30	2,868	H26	24	961	30	2,488	H27	16	553	30	2,898	H28	16	515	30	2,292	事業費	380千円				実施中	事業内容をH29～一部変更して実施中
	実施回数	人数	実施回数	人数																																												
幼稚園でのごはん教室 体験・講話																																																
H24	22	1,146	30	2,943																																												
H25	23	993	30	2,868																																												
H26	24	961	30	2,488																																												
H27	16	553	30	2,898																																												
H28	16	515	30	2,292																																												
事業費	380千円																																															

戦略2-1 市民の活動支援に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
15	農水産課	【農作物の地産地消の推進】 明石市農業振興計画に基づき、農作物の生産を振興するとともに、地産地消を推進してまいります。				地産地消推進事業を実施し、地元製品の消費拡大に向けた啓発を行った。	実施中
16	学校教育課	【学校教育を通じた地球温暖化対策の推進】 小・中学校における環境教育の実践、小学校3年生における環境体験事業など環境教育を充実させることにより、環境に関する意識の向上を図ります。				各教科や総合的な学習の時間等の特質に応じて、水力・火力・原子力・太陽光等のエネルギー資源の特性、廃棄物やリサイクル等の社会的諸問題への関心を高める。また、小学校3年生を対象とした環境体験事業では、校区の自然や風土をいかした学習素材を取り上げ、地域の特性を踏まえた環境教育を推進している。	実施中
17	子育て支援課	【子育て支援等市民の取り組み支援の促進】 「こんには赤ちゃん事業」、「こども基金運用事業(こども夢文庫)」及び「子育て支援センター事業(プレイルームからエコ)」として、環境関連冊子の配布、環境学習機会の提供等を行い、環境に関する意識の向上を図ります。				「こんには赤ちゃん事業(実施期間:通年、事業費:2845千円)」で新生児訪問時に配布するパンフレット等の中に「ぼくたちの地球を守って～地球温暖化防止のためにできること～」という環境総務課が発行している環境保全啓発パンフレットを同封している。「こども基金運用事業(こども夢文庫)」及び「子育て支援センター事業(プレイルームからエコ)」では現在配布を行っていない。	実施中

戦略2-2 事業者の活動支援に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
1	環境総務課 (旧地球環境課)	【産業部門における高効率機器の導入】 国等が実施する産業部門の取り組みについて、普及啓発を行います。(製造部門における、高性能工業炉、高性能ボイラー、バイオマスボイラー、天然ガスコージェネレーションシステム等の導入。建設施工分野における、低燃費型建設機械などの高効率機材の導入。)				未着手・未実施	
2	環境総務課 (旧地球環境課)	【中小企業に対する高効率機器の導入支援】 自然冷媒ヒートポンプ給湯器、天然ガスコージェネレーション、燃料電池、高効率空調機などの高効率機器の導入促進を図ります。				未着手・未実施	
3	環境総務課 (旧地球環境課)	【再生可能エネルギーの導入】 国、県による支援制度を活用し、太陽光発電設備、太陽熱温水器、太陽熱利用システム、大気熱・地中熱を利用したヒートポンプなど、再生可能エネルギー機器の導入促進を図ります。				未着手・未実施	
4	環境総務課 (旧地球環境課)	【事業所における省エネ化の推進】 財団法人省エネルギーセンターの省エネルギー対策導入指導事業(省エネ診断)等を活用し、中小事業所の省エネ化を推進します。特に運用管理においてBEMSの普及を図ります。				未着手・未実施	
5	環境総務課 (旧地球環境課)	【事業所におけるエネルギー管理システムの導入】 事業所やビル管理において、個々の機器のエネルギー消費量を一元管理するモニタリングシステムについての情報提供を行い、エネルギーの見える化を図り、エネルギー消費量の認識を喚起します。				未着手・未実施	
6	環境総務課 (旧地球環境課)	【業務部門(建築物)における緑化の推進】 建築物の屋上や壁面の緑化を推進し、空調機器のエネルギー使用量の削減に努めます。				グリーンカーテン啓発事業「グリーンカーテンコンクール」において、団体(企業等)部門を設けて参加を募るとともに、優秀作品とその効果について、広く周知を図った。	完了
7	環境総務課 (旧地球環境課)	【事業者の自主目標の設定推進】 市内事業者に対して、環境マネジメントシステムの導入、報告制度の創設など、自主的な目標の設定行動を促進し、エネルギー使用の効率化を図ります。				未着手・未実施	

戦略2-2 事業者の活動支援に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
8	環境総務課 (旧地球環境課)	【エコドライブの推進】 自動車の燃費が向上する運転方法であるエコドライブを推進し、自動車からのCO2削減を図ります。				市ホームページや広報紙による啓発活動を実施	実施中
9	環境総務課 (旧地球環境課) 農水産課	【農業分野における高効率機器の導入】 農業分野において、低燃費型農業機械などの高効率機器の導入の検討を行います。				農業用機械の更新がある場合、国庫補助事業等を活用し、農業者に低燃費型農業機械の導入を促す。また、機械の共同利用を推進するため、集落営農組織化を促進する。	実施中
10	環境総務課 (旧地球環境課) 農水産課	【漁業分野における高効率機器の導入】 漁業分野において、省エネ型漁労機器等高効率機器の導入促進を図ります。				H24(23繰) 乾燥機3基 刈取船2隻 H25(24繰)刈取船4隻 H26(25繰)乾燥機1基 刈取船1隻 H28(27繰)乾燥機2基 H28乾燥機3基 (いずれも国庫補助事業活用分)	実施中
11	建築安全課	【省エネ基準適合に関する指導】 エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づき、床面積300㎡以上の住宅・建築物の新築等の省エネ措置(省エネ基準の適合)に関する指導を行います。				届出件数 H23/91件、H24/80件、H25/91件、H26/97件 H27/79件、H28/136件	実施中 法定事務のため計画改定時に項目を削除願います。
12	建築安全課	【建築物総合環境性能評価の公表】 床面積2,000㎡以上の建築物の新築等については、兵庫県の「環境の保全と創造に関する条例」に基づき、建築物総合環境性能評価手法(CASBEE)による評価の届出を義務づけ、評価結果を公表することで、環境負荷の低減に対する取り組みを促進します。				届出件数 H23/11件、H24/19件、H25/9件、H26/13件 H27/12件、H28/11件	実施中 県条例委託事務のため計画改定時に項目を削除願います。

戦略3 都市・交通システムに関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
1	都市総務課 (旧都市計画課)	【都市計画マスタープランの推進】 都市計画マスタープランで、環境の保全・整備方針を定め、環境負荷の低減に配慮した都市づくりを進めます。				平成23年3月29日に当該都市計画マスタープランを改定し、平成24年度以降、区域区分、地域地区、地区計画等の決定及び変更を延べ11回行っている。	実施中
2	都市総務課 (旧交通施策課)	【明石市総合交通計画の推進】 明石市総合交通計画に基づき、モビリティ・マネジメント(MM)などの実施によるマイカーから公共交通機関への利用転換、コミュニティバスなどの運行や利便性向上により、公共交通の利用促進を基本とした誰もが安全で円滑に移動できる交通体系の確立を図ります。				MM:マイカーから公共交通機関への利用転換に関する出前講座を市内の小中学校や高校にて平成24～28年度の間17回実施。 コミュニティバスの運行:年々利用者は増加しており、平成28年度の利用者数は1,063,415人。	実施中
3	緑化公園課	【緑の基本計画の推進】 緑の基本計画に基づき、市域の緑化を推進します。				関係各課の協力により、平成23年度以降、年に1回のペースで施策の実施状況と次年度の施策の報告を行っており、緑の基本計画が掲げる目標達成に向けて着実に実行している。平成28年度には、計画期間の中間年を迎えたことから、計画の進捗状況、市民の新たなニーズ及び最新の知見等を加えた、計画の時点修正を行った。	実施中
4	住宅課	【住宅マスタープランの推進】 住宅マスタープランに基づき、環境に配慮した低炭素な住まいづくりを促進します。				5年毎に実施される住宅・土地統計調査の調査結果を指標としており、平成25年調査時の実績は17.8%となっている。(次回は平成30年調査時・継続実施)	実施中

戦略3 都市・交通システムに関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考	
			短期	中期	長期			
5	交通安全課 (旧放置自転車対策課)	【自転車利用環境の整備】 環境に優しい乗り物である自転車について、啓発や移動・保管業務を通じてルールを守った利用を促進するとともに、駐輪場等を整備し自転車を利用しやすい環境を整えます。				<p>平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と啓発を継続して行った。 また、市内各駅周辺に駐輪場を整備した。</p> <p>【実績】 <撤去台数> H24 自転車 4,916台 原付 431台 H25 自転車 3,846台 原付 392台 H26 自転車 3,505台 原付 363台 H27 自転車 3,184台 原付 306台 H28 自転車 2,893台 原付 225台</p> <p><駐輪場整備> (有料駐輪場)…整備費用 615,334千円 H24. 5 朝霧駅バイク駐車場整備(760台) H24.12 明石駅東自転車駐車場リニューアル(1,944台) H25. 1 明石駅南第2自転車駐車場整備(79台) H25. 4 明石駅中央第3自転車駐車場整備(81台) H27. 2 西明石駅東自転車駐車場増設(36台) H28.10 魚の棚西自転車駐車場整備(62台)</p> <p>(無料駐輪場)…整備費用 23,998千円 H24.12 山陽魚住駅仮設駐輪場(北)整備(約70台) H26.10 西江井ヶ島駅無料駐輪場整備(約70台) H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場増設(約70台) H27.11 西二見駅無料駐輪場増設(約150台) H28. 1 江井ヶ島駅無料駐輪場増設(約200台) H28. 1 明石港無料駐輪場増設(約160台) H29. 2 西新町駅無料駐輪場整備(自転車:約420台 原付:約30台)</p>	実施中	有料駐輪場の整備費用のうち、明石市負担額が20,000千円、(公財)自転車駐車場整備センター負担額が595,334千円。
6	道路整備課	【沿道緑化の推進(ヒートアイランド対策)】 道路の新設・改良にあわせ植樹を行い、緑地面積を増やすことによってヒートアイランド現象の軽減を図ります。				<p>実施期間: H27~H28、事業費:190万円、 対象個数:高木10本 中木21本、対象施設名:山手環状線</p>	実施中	街路灯整備事業計画 平成28年度~平成30年度

戦略3 都市・交通システムに関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
7	緑化公園課	【公園緑化の推進(ヒートアイランド対策)】 兵庫県条例及び明石市条例に基づき、開発者に対して緑化推進を指導し、ヒートアイランド現象の軽減を図ります。 また、明石駅前花壇をはじめ市内の主要な箇所には草花を植えるとともに、公園を整備し、市街地での緑を増やして、市民の緑化意識を向上させます。				一定規模以上の開発時に公園・緑地の設置を求め、緑化面積の確保を行うことで、開発に伴う緑地面積の減少、緑化水準の低減に歯止めを掛けている。 また、緑化ボランティアに対し花苗の配布等を行い、花壇の管理を行って頂くことで、緑化の推進とともに市民の緑化意識の向上を図っている。	実施中
8	環境総務課 (旧地球環境課)	【エコカーの導入促進】 国の支援策等の活用などにより、プラグインハイブリッド自動車や電気自動車の普及を図ります。 また、急速充電設備の整備に努めるとともに、燃料電池車や水素自動車などについても、導入機運の醸成に努めます。				燃料電池車や水素自動車の普及に向けた施設整備について検討中。	実施中
9	道路整備課	【主要道路の渋滞緩和】 慢性的な渋滞の生じている市内主要道路について、国、県と協力し、渋滞の解消に努めます。				実施期間：H24～、事業費：1480百万円、対象個数：2路線、 対象施設名：山手環状線 八木松陰線	実施中
10	都市総務課 (旧都市計画課)	【集約型都市構造の構築】 概ね形成された集約型都市構造の深化を図り、エココンパクトシティの実現を目指します。				平成23年3月29日に当該都市計画マスタープランを改定し、平成24年度以降、区域区分、地域地区、地区計画等の決定及び変更を延べ11回行っています。	実施中

戦略4 循環型社会の形成に関する施策

番号	実施課	施策の内容	ロードマップ			推進施策の取り組み状況	備考
			短期	中期	長期		
1	資源循環課	【明石市一般廃棄物処理基本計画の推進】 明石市一般廃棄物処理基本計画に基づき、3Rを推進し、廃棄物由来のCO2排出量の抑制を図ります。				家具や小型家電並びに食用油のリサイクルなど3Rを推進に努めた。 ごみ処理量 平成23年度～平成28年度 5,877(t/年)削減	実施中
2	資源循環課	【廃棄物焼却量の抑制】 プラスチック製容器包装の分別収集を推進し、リサイクルすることにより、焼却施設からのCO2排出量の抑制を図ります。				3Rを推進することにより、ごみ焼却量の削減に努めた。 可燃ごみ処理量 平成23年度～平成28年度 7,921(t/年)削減	実施中
3	資源循環課	【食用油のリサイクル】 廃食用油のリサイクル促進のため、回収量の増加とBDF燃料利用車の導入を進め、CO2削減を図ります。				廃食用油を回収しBDF燃料を利用することによりCO2削減を図った。 廃食用油回収量 平成23年度～平成28年度 203,247(Q) BDF購入量 平成23年度～平成28年度 151,577(Q)	実施中
4	資源循環課	【廃棄物の循環利用】 家庭から排出されるアルミ缶、スチール缶等の再資源化を推進することにより、CO2排出量の削減を図ります。				家庭から排出されるアルミ缶、スチール缶等の再資源化を推進することにより、CO2排出量の削減を図った。 資源ごみ回収量 平成23年度～平成28年度 17,170(t)	実施中
5	資源循環課 (旧明石クリーンエンター)	【ごみ発電の高効率発電の継続】 既存の一般廃棄物処理施設において、高効率発電を継続して実施します。				タービン発電機の蒸気利用における高効率発電の維持(発生蒸気の発電利用率80%)	実施中
6	資源循環課	【廃棄物系バイオマスの利活用】 剪定くずのチップ化事業について調査・検討を行います。				未着手・未実施	
7	環境総務課 (旧地球環境課) 資源循環課	【各種リサイクル法の実践による資源循環】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装リサイクル法に基づく適正な行動を実践し、それぞれ分野における廃棄物の資源循環を促進します。				廃棄物の処理及び清掃に関する法律、各種リサイクル法に基づく適正な行動を実践し、それぞれ分野における廃棄物の資源循環を促進した。	実施中